

No. **1**

2002
総会資料

野口 遵

顕彰会だより



会長挨拶

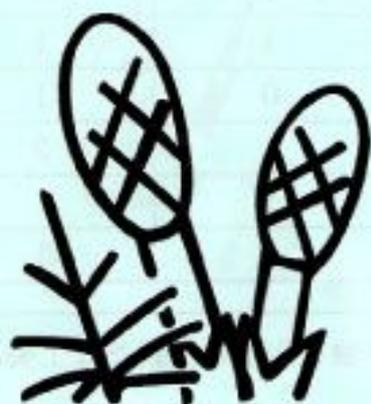


野口遵顕彰会

会長 清本英男

新緑の候、皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

顕彰会の活動には、平素から何かとお引き立ていただき、誠に有難うございます。お蔭様で顕彰会は昨年1月発足以来、関係者一同のご支援により順調に各事業活動を進め、十分に満足出来る成果を上げることが出来ました。各事業内容を報告申し上げます。

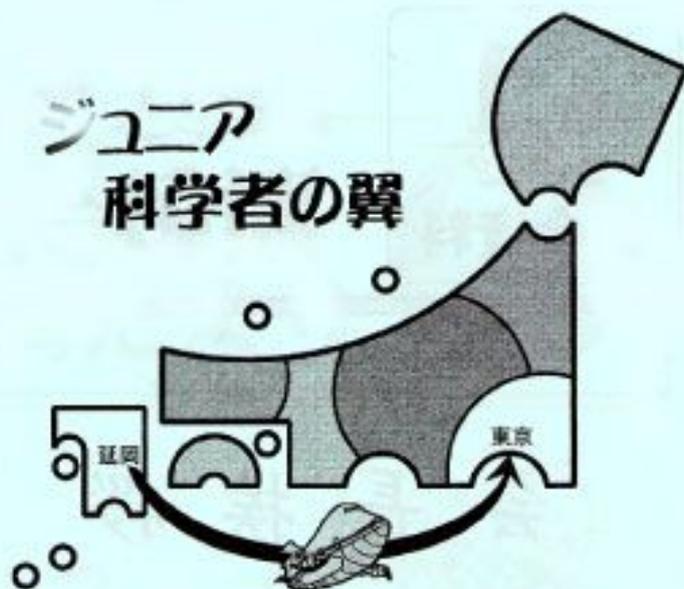


顕彰会も第2年目を迎えますが、社会環境の最悪のなか大変ですが今年分の賛助会費のご支援を重ねて宜しくお願い申し上げます。

ジュニア 科学者の翼

青少年科学技術派遣

担当委員長
坂本 純一



野口遊覧彰会では、平成13年7月31日から8月3日までの4日間の日程で「ジュニア科学者の翼」の愛称で、延岡市及び高千穂町、日之影町の中学生たちを野口研究所をはじめ、日本を代表する科学技術研究所や産業技術館等に派遣しました。

今回の第1回は中学生11名、引率教師1名の計12名で研修チームを編成し、派遣先は①東芝科学館（川崎市）②国立極地研究所（東京）③野口研究所（東京）④電力館（東京）⑤日本科学未来館（東京）⑥東京ディズニーランドの6ヶ所を選びました。

8月3日「第1回ジュニア科学者の翼」の研修生たちが、東京での研修日程を終えて元気に笑顔で帰ってきました。その笑顔は充実感に満ちており、それぞれの研修先で生徒たちが体験したものは、その全てが初めての世界であったと思います。科学技術の歴史に触れ、最先端技術や未来の科学との出会い等々、一人ひとりが強烈な印象を受けたことがそのレポートからもうかがえます。

第1回「ジュニア科学者の翼」研修派遣生は次の通りです。

地区	学校名	男	女	計
延岡	延岡中学校	1	0	1
	南中学校	1	1	2
	土々呂中学校	1	0	1
	岡富中学校	0	1	1
	旭中学校	0	1	1
	東海中学校	1	0	1
	尚学館中学校	1	1	2
日之影	日之影中学校	0	1	1
高千穂	高千穂中学校	0	1	1

引率者は鈴木洋二教諭（南中）、本年度は第1回研修派遣の経験を生かし、新たな工夫を加えて研修内容をより充実させたい。

野口賞は、宮崎県内で工業化に繋がる技術開発に顕著な業績を挙げた企業や個人を選定して、賞状と副賞100万円を授与する制度であります。

今回の応募は初回でもあり数件に留まりましたが、選考委員会の厳正な審査の結果、野口賞該当者無しと成りました。然し、宮崎大学農学部教授、助教授の研究テーマが、将来の工業化に期待できるとの評価を得て、奨励賞に決定し副賞50万円を贈ることに成りました。

表彰式は昨年12月21日ホテルメリージュで県工業倶楽部と共催し、受賞者に依る授賞課題の講演会も行い、盛会に終了しました。

今後の表彰式は、カザレー式アンモニア合成法の工場が世界で初めて延岡で始動した10月5日を記念して、毎年10月5日頃に行います。

次回からは、応募者の拡大に努め、産学官のベンチャーに依る21世紀型ニュービジネスの発掘にも配慮したいと思います。

次に選考委員を紹介します。



▲薬品工場内のカザレー広場

委員長	岡野 徹氏 (宮崎県工業倶楽部会長)
委員	読谷山 昭氏 ((財)野口研究所理事長)
"	中馬 章一氏 (宮崎県商工労働観光部長)
"	佐々木 亘氏 (宮崎大学地域共同研究センター長)
"	中島 忠夫氏 (宮崎県工業技術センター長)
"	田畑 晴郎氏 (元宮崎県工業倶楽部会長)
"	田原 直廣氏 (九州保健福祉大学学長)

歴史教材の作成

担当委員長 大崎 清

野口翁の果敢な生涯と事業の展開を小冊子にまとめ、郷土の中学生の副読本として学校に贈呈したいという本顕彰会の趣旨に従い、作業は次のように進められています。

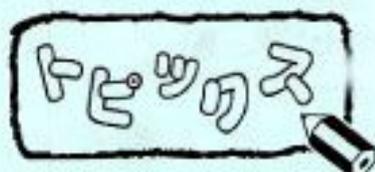
1) 執筆、編集

延岡市教育委員会の推薦による3人の先生方に執筆を依頼し、先般草稿も出来ましたので、現在市教委、本顕彰会役員、及び市内の中学校のご意見を伺うべく供覧中です。なお、現代の青少年がなじみ易いように、写真やイラストも十分に取り入れたいと考えます。

2) 発行、配本

平成14年度前半に印刷、製本を終え、後半に各学校に贈呈の予定です。

延岡市内の中学13校に計500冊、尚学館中等部に50冊、高千穂町と日之影町の中学校に計100冊と予備を含め1000冊を発行の予定です。



- ① 九州保健福祉大学の名東学長がご逝去されたことにより、後任の学長 田原直廣様に顧問並びに野口賞選考委員を委嘱する予定。
- ② 21世紀化学技術の継承、発展に資する目的で、各分野の専門家のシンポジウムを実施する。
- a. 実施月日 平成14年6月21日(金) 13:30~16:30
 - b. 内 容 野口遵と化学工業の曙 明治学院大学 大 塩 教授
その他
 - c. 備 考 宮崎県工業倶楽部と共催
- ③ 野口遵翁の慰霊祭
- a. 実施月日 7月26日(野口遵生誕日)
 - b. 場 所 延岡支社銅像前
 - c. 備 考 野口遵、宮崎輝両氏の献花の実施
- ④ 記念講演会
- 平成15年野口遵生誕130年を記念して、野口記念館で記念講演会を計画中。
講師は宇宙飛行士 毛利 衛氏で折衝中。

